

「まじゅん」とは、  
沖縄の言葉で「一緒」の意味。  
会員の皆様とともに歩むという  
想いがこめられています。

# まじゅん

第63回

## 商工会全国大会開催

～会員加入促進キャンペーン 全国1位を受賞～

11月22日(水)、NHKホールにて「第63回商工会全国大会」が開催され全国から約2,800名、沖縄県から67名が参加しました。当日は来賓として岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣のほか、国会議員や関係団体などの多くの来賓を迎え大いに盛り上がりました。表彰では中小企業庁長官表彰をはじめ各賞の授与式が行われ、沖縄県では、会員加入促進キャンペーンで沖縄県商工会連合会が全国1位を受賞したほか、恩納村商工会が21世紀商工会グランプリで準グランプリ、福祉共済部門では大宜味村商工会が優秀賞を受賞し、それぞれ全国連の森会長より表彰状が授与されました。



### 令和5年度 受賞者一覧

#### 1 会員加入促進キャンペーン事業

連合会の部 沖縄県商工会連合会



#### 2 21世紀商工会グランプリ

【準グランプリ】恩納村商工会

#### 3 事業推進優良商工会

組織統一推進枠部門 北谷町商工会/小規模事業者持続化補助金の活用、または各種計画の認定

福祉共済部門 【会員数に対する純増割合10%以上】  
優秀商工会▷大宜味村商工会 渡嘉敷村商工会  
【純増口数50口以上】  
優良商工会▷うるま市商工会

#### 4 全国商工会連合会会長表彰

優良商工会(2件) 読谷村商工会 南風原町商工会

役員功労者の部(13名)

宮國 恵将 宜野湾市商工会 理事	比嘉 祥富 宜野湾市商工会 理事	平川 清 豊見城市商工会 副会長
上原 進 豊見城市商工会 理事	儀間 昭夫 嘉手納町商工会 理事	伊禮 朝昭 嘉手納町商工会 理事
玉城 武則 嘉手納町商工会 理事	前原 信一 嘉手納町商工会 理事	玉利 謙章 嘉手納町商工会 理事
福地 亮太 嘉手納町商工会 理事	比嘉 兼作 読谷村商工会 理事	玉城 幸志 読谷村商工会 理事
松田 一志 南風原町商工会 理事		

常勤役職員の部(4名)

大城 秀樹 宜野湾市商工会 経営動員	城間 裕子 宜野湾市商工会 補助員
玉寄 勝久 沖縄県商工会連合会 専門経営指導員	亀谷 幸乃 沖縄県商工会連合会 補助員

#### 5 中小企業庁長官表彰

優良常勤役職員の部(1名) 本永 学 沖縄県商工会連合会



総理大臣ビデオメッセージ



沖縄県連合会加入促進キャンペーン全国一位



恩納村商工会21世紀商工会準グランプリ受賞



大宜味村商工会事業推進優良商工会受賞

### CONTENTS

- 2P～4P ●新年のご挨拶
- 5P ●「地域経済活性化サミット」の開催
- 海外視察研修 実施報告
- 6P ●祝 沖縄県商工会連合会設立50周年記念式典
- 8P ●祝 沖縄県商工会連合会設立50周年記念祝賀会
- 10P ●ありんくりん市 ●ニッポン全国物産展
- 青年部だより ●女性部だより
- 11P ●50周年記念式典・祝賀会/今帰仁村商工会、宜野湾市商工会、読谷村商工会、嘉手納町商工会、与那原町商工会
- シルバー派遣事業のご案内
- 12P ●中小企業活性化協議会のお知らせ





沖縄県商工会連合会  
会長 米須 義明

新年明けましておめでとうございませう。  
令和六年の新春を迎え、会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、躍動感と活気に満ちた辰年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年は、入域観光客数の増加や社会経済活動の正常化等、ようやくコロナ禍から経済の回復の兆しが見え始めた一年であり、本会におきましては地域経済振興の一翼



沖縄県知事  
玉城 デニー

はいさい、いいそーくわちでーびる  
新年、明けましておめでとうございませう。  
沖縄県商工会連合会並びに各商工会会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
沖縄県商工会連合会におかれましては、日

を担うべく各種の事業を実施してまいりました。それらの成果として商工会会員加入が増加し、全国連合会加入促進キャンペーン事業にて新規加入割合部門で全国一位を獲得し、第63回全国大会で表彰を受けることができました。  
また、昨年は本会にとって設立50周年という節目の年であり、様々な記念事業を実施いたしました。

8月には県内34商工会地区の市町村長、議会議長、商工会長が一堂に会する「地域経済活性化サミット」を開催し、商工会と行政とが連携した取り組み等を共有することができました。  
10月に開催した第26回商工会特産品フェア「ありんくりん市」においては、過去最大となる13社の出展によりコロナ禍前の実績を

頃から地域商工業の振興と社会福祉の増進に御尽力され、県経済の発展に大きく貢献されていることに対して、心より感謝を申し上げます。  
さて昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたこともあり、観光客が増加するとともに、雇用情勢も改善するなど、県内においても経済活動が活発化する動きがみられた一方で、ポストコロナ時代の対応や原油・原材料価格の高騰など、中小企業・小規模事業者にとって、依然として厳しい経営環境が続いております。

そのような中、沖縄県商工会連合会をはじめとする各商工会におかれましては、特別相談

大きく上回る5,674万円を売り上げ、広く県民の皆様へバラエティに富んだ地域特産品をPRすることができました。  
また、11月には設立50周年記念式典を開催し、多くのご来賓の皆様とともに50年の歴史を振り返り、先輩各氏の並々ならぬ努力に感謝の念を抱き、改めて感慨を深めつつ未来に向けて思いを馳せることができました。

折からの国際情勢は混乱が続き、原材料価格の上昇や円安による輸入価格の高騰、国内においてはインボイス制度の導入や人手不足・賃上げ等、中小・小規模事業者にとっては予断を許さない状況が続いております。  
このような状況において、商工会組織は地域に根差した経済団体として、行政当局をはじめ関係機関との連携を一層強化し、「会員

窓口の設置をはじめ、各種補助金の申請サポートなど事業者への伴走支援を強化する等、地域の中小企業・小規模事業者の支援に丸とらを取り組まれ、身近な相談者として地域経済を支えておられることに対して、重ねて感謝を申し上げます。  
沖縄県としましては、「新沖縄21世紀ビジョン基本計画」において、「強くしなやかな自立型経済」の構築を施策展開の基本方向の一つに据え、本県経済の持続的な発展を目指すこととしており、貴連合会や各商工会等支援機関との連携を強化し、DXの加速化やイノベーションの促進等による生産性・収益性の向上及び中小企業の経営基盤の強化による「稼ぐ力」の向

上に取り組んでまいります。  
沖縄県商工会連合会の皆様におかれましては、引き続き、経済の活力源である中小企業・小規模事業者の振興と、沖縄県経済の持続的な成長のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

あつての商工会」であることを常に認識し、地域で一層頼りにされる存在となるよう、役員が一丸となって中小・小規模事業者への伴走型支援に邁進してまいります。  
辰年は力強いエネルギーとチャレンジの年とされています。本会は50年の歴史を踏まえ、新たな飛躍と挑戦を志し、地域経済社会の発展に向けて一層の努力を重ねてまいります。

結びに、本年が県内各地域の商工会会員の皆様並びに関係各位にとりまして、龍のごとく颯爽と舞い踊る活気に満ち溢れた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。  
令和六年 元旦

結びに、沖縄県商工会連合会並びに各商工会会員の皆様にとって、新しい年が健康で幸せな年となりますことを祈念申し上げます、新年の御挨拶いたします。  
くとうしんゆたさるくとう、うにげーさびら

令和六年 元旦





内閣府沖縄総合事務局  
局長 三浦 健太郎

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は、内閣府沖縄総合事務局が推進する中小企業・小規模事業者支援施策に格別の御理解と御協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

沖縄県商工会連合会におかれましては、昨年、連合会設立50周年という大きな節目を迎



全国商工会連合会  
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和六年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、約三年あまり続いた新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済の正常化が進み、観光業等を中心として、景気の緩やかな回復が進みました。

一方、続く円安進行、エネルギー・輸入物価の高騰、人手不足、過去最大の最低賃金の引

えられ、昭和48年の設立以降、長年にわたって沖縄の中小企業・小規模事業者の経営支援と各地域のまちづくりや振興に大きく貢献されてきたことに心より敬意を表します。

令和2年から経済活動に大きな影響を与え続けた新型コロナウイルス感染症は、昨年5月より5類感染症に移行し、コロナ対策は大きな転換期を迎えました。この転換により、人流が増加し、沖縄にも着実に活気が戻ってきています。

他方、足下ではウクライナ問題や円安などを背景とした原材料・エネルギー価格の高騰や価格転嫁、人手不足等、県内の中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続いております。

き上げなど、地域の中小企業・小規模事業者にとっては、売上は上がっても利益を出すことが厳しい情勢が続き、加えて新たに始まったインボイス制度への対応など、環境変化に追われる一年となりました。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十三回商工会全国大会では、全国各地から約二、八〇〇名の商工会関係の皆様にご参加いただき、数多くのご来賓のもと、「我が国経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施」や「中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化」など、五項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、目まぐるしく変化する時代に対応するべく、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を

このような状況の下、沖縄県商工会連合会および各市町村商工会におかれましては、沖縄県よろず支援拠点をはじめとした各関係機関と連携し、中小企業・小規模事業者の経営相談をはじめ、小規模事業者持続化補助金などの補助金申請サポートや地域活性化の取組でもある商工会特産品フェア「ありんくりん市」の開催など、積極的に企業支援に取り組みされており、今後も、県内企業への支援を通じて沖縄経済の発展に貢献されることを期待しております。

政府としましては、昨年11月に閣議決定された総合経済対策を踏まえ、物価高騰対策をはじめ、価格転嫁対策や賃上げ、円安を活かし

注いでまいります。

新たな年も、始まったばかりの電子帳簿保存法への対応、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、深刻な人手不足に対する省力化対策、円安によるインバウンド需要への対応並びに海外展開へのチャレンジ、事業承継の更なる加速化など、地域で頑張る中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢には多くの課題が残されておりあります。

引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会として、皆様の状況に応じたきめ細かな支援を実施する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

人口減少・少子高齢化によって、地域の経済・生活の不安定さが高まる中で、社会課題を解決していくためには、地域の中小企業・

た中小企業の海外展開支援、人への投資やイノベーション促進などに取り組んでいくこととしております。内閣府沖縄総合事務局としても、経済産業省が全国で展開する施策に加え、沖縄域外競争力促進事業や沖縄型スタートアップ拠点化推進事業、沖縄型産業中核人材育成事業など沖縄の産業活性化のため、沖縄独自の積極的な支援を行ってまいります。

結びに、沖縄県商工会連合会と各市町村商工会の益々の御発展と、本年が明るい1年になりますことを心より祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

令和六年 元旦

小規模事業者の連帯による地方創生が不可欠となります。地域に根差した唯一の経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和六年 元旦





沖縄県商工会青年部連合会  
会長 真栄田 孝

令和六年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、沖縄県商工会青年部連合会事業に多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類へ緩和され、県内においてもコロナ禍で



沖縄県商工会女性部連合会  
会長 浦内 由美子

令和六年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、沖縄県商工会女性部連合会に格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス

中止となっていたイベントの再開や、多くの外国人観光客の姿を見かけるようになり、サービス消費、インバウンド需要を中心に回復が見られ、コロナ禍からポストコロナへの変化を感じた一年でありました。

その一方で、コロナ関連融資の返済開始や深刻な人手不足、原油・原材料価格の高騰、インボイス制度、賃上げ・働き方改革への対応など、急速な経営環境の変化により、我々中小・小規模事業者は依然として厳しい状況下に置かれています。

そして、我々中小・小規模事業者が経営環境の変化が激しい時代を乗り越え持続的成長を遂げるためにはDX推進による業務変革や生産性向上に加えて、価格転

嫁、賃上げなど、事業の持続的イノベーションを創出することが不可欠であり、経営者である私たちにはそれを実現させるための覚悟と行動が求められています。

そのような厳しい状況下ではありますが、私たち商工会青年部は青年総合経済団体として商工業の発展と地域の振興のために臆することなく歩を進めていかなければならないという想いを込めて『挑戦』のローガンの下、部員増強、情報化や広報活動の強化、研修事業・社会福祉事業・経営革新・Google Workspaceの登録

推進、被災地の復興支援活動を重点事業として、部員一丸となって全力で取り組んでおります。

の取り組みなども引き続き持続的な成長に向けた努力をしていかなければならない状況が続いております。

この様な状況下において、私たち沖縄県商工会女性部連合会は、更なる経営知識と教養を深めるだけでなく、地域経済を牽引する女性リーダーとしての資質向上を目的とした研修会(商工会女性部員研修会、商工会女性部トッパセミナー、商工会女性部主張発表大会等)を開催しました。

また、女性の特性を活かした社会一般の福祉の増進に資する事業(交通安全普及運動、花いっぱい運動、おもいやり募金運動、輝く女性部活躍推進基金等)も実施して参りました。

我々商工会青年部は、次世代に明るい未来を繋ぐ者として「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に」という使命を果たすべく、商工会青年部のネットワークをフルに活用することでこの窮地を打破し、先人の教えに学びつつ未来に向けた活力ある社会の創出に向け、自覚と責任をもって、青年部活動に励んでまいりたいと思います。

年頭にあたり、新しいこの一年が実り多い年となりますよう、青年部の益々の発展と、皆様のご多幸・ご繁栄を心より祈念申し上げます。

令和六年 元旦

そして、商工会女性部は部員数760名を超える女性総合経済団体であり、そのネットワークをフルに活用し、女性の感性を活かした新たな発想力で地域経済の活性化に寄与し、明るく楽しい地域づくりに助力できるよう引き続き様々な活動に取り組んでまいります。

結びとなりますが、皆様と皆様のご家族にとって、健康と実り多き年となるように祈念申し上げます。

令和六年 元旦





## 沖縄県商工会連合会設立50周年記念事業 「地域経済活性化サミット」の開催

去る令和5年8月9日（水）に宜野湾市のラグナガーデンホテルにおいて、沖縄県商工会連合会設立50周年記念事業の一環として、「地域経済活性化サミット」が開催され、県内32市町村の商工会会長をはじめ、市町村長並びに議長13名の参加がありました。

初めに沖縄県商工会連合会の米須義明会長より「行政と連携して地域に根差した商工会の幅広い活動がますます重要となっており、本サミットを通して各市町村でさらなる地域活性化への取り組みにつなげていただければ幸いです」と挨拶が行われ、次に親川進専務理事より「商工会の現状」について経営改善普及事業、地域総合振興事業等の説明が行われました。

続いて、沖縄国際大学名誉教授の大城保氏の進行により市町村商工会と行政が連携した地域経済活性化に資す



地域経済活性化サミットの様子①



地域経済活性化サミットの様子②

る24の取り組み事例（ものづくり、販路開拓、観光振興、創業支援、健康経営等）について各市町村から報告が行われました。また、事例報告後、「商工会と行政及び団体等との連携」、「ふるさと納税の推進」、「プレミアム商品券事業の実施」、「空き店舗対策事業」についての意見交換が行われ、大城保氏は「地方公共団体と総合経済団体が連携し、様々な事業に取り組みすることで地域振興・経済の発展に繋げることが出来る」とコメントしました。

本サミットを通して、市町村行政と商工会の双方が将来像を共有することで、地域ブランドの育成や中小・小規模事業所の発展に大きな力を発揮できるとし、地域活性化への両者の役割を改めて確認し合い、情報や課題を共有し、市町村の枠を超えた繋がりを作ることが出来ました。



## 沖縄県商工会連合会設立50周年記念事業 海外視察研修 実施報告

11月22日（水）にNHKホールで開催された第63回商工会全国大会に続き、11月22日（水）から27日（月）まで28名が参加し、県連設立50周年記念事業海外視察inドバイを実施しました。訪問先のドバイは、中東アジアのハブ空港としての機能を有し、中東アジア、ヨーロッパ、アフリカへのアクセスが良いため、中継貿易拠点となつて再輸出が貿易の大きな割合を占めています。また、ドバイは中東の中でも①治安が良く、②法人税など所得にかかる税金がなく、③法人設立が最短で24時間で認可されるなどのメリットから、世界から企業進出が盛んなため、不動産需要が活性化して投資が活発です。

また、視察先で訪れた、庶民の生活を感じさせるスパイススク（市場）をはじめ、ゴールドスク、ルーヴルアブダビと象徴的なモスク、砂漠のアドベンチャー体験などを観光

資源として活用しています。ドバイ視察を通して、沖縄県もアジアのハブ空港を目指し、貿易の中継拠点として日本からアジアへ物流を呼び込み、基地跡地など広大な都市開発により県外・国外企業の進出で経済活性化が期待できると感じました。参加者から

は学ぶべき部分が多く、今回の視察で都市開発、観光資源の活かし方など経験したことを地元でも活かしていきたい」との感想が述べられ、大変有意義な研修となりました。



EMAAR社・DRIVEN社



不動産開発・投資セミナー



砂漠のアドベンチャー風景



シイクザイドモスク





# 設立50周年記念式典



## 設立50周年記念式典

11月8日、沖縄ハーバービューホテルにて設立50周年を祝し、記念講演会・式典・祝賀会を開催しました。当日は商工会役職員をはじめ、県内経済団体や金融機関等、多くの皆様にご出席いただき、盛会に終わりました。

記念式典ではこれまでの経営改善普及事業並びに地域振興発展に尽力され、他の商工会の模範と認められた商工会及び役員などに対しその功績を称え、沖縄県知事より優良商工会として南城市商工会と読谷村商工会、役員特別功労者として渡口彦則氏（嘉手納町商工会前会長）、女性部特別功労者として宮里



沖縄県商工会連合会米須会長による式辞

信子氏（豊見城市商工会女性部長）へ表彰が行われました。県連会長からは優良商工会をはじめ各賞合わせて8商工会、4青年部、3女性部、43名の役員等が表彰されました。また40周年に引き続き、地域に根差し100年を超えて事業を営んでいる企業へその偉業と功績を称え「100年企業表彰」を実施し、6企業を表彰しました。表彰に続き、本会の事業推進活動に貢献された役員、学識委員等へ感謝状の贈呈も行われました。



沖縄県商工会連合会松田副会長による開会の挨拶

## 記念講演会

### テーマ 「沖縄から日本の未来をつくる」

～マーケティングとエンターテインメントの力で、その地の魅力を消費者価値に転換し、訪れる人・住む人の人生を豊かに～

#### 講師

株式会社 刀 シニアパートナー プランニング&オペレーション  
株式会社 ジャパンエンターテインメント 代表取締役

### 加藤 健史 (かとう たけし)



記念式典に先立ち記念講演会が開催されました。講師は沖縄県北部にテーマパークを建設している株式会社 ジャパンエンターテインメント代表取締役 役加藤健史氏が務めました。沖縄県でのテーマパーク事業はUSJに従事していた2012年から構想はあり二度計画は白紙となりましたが、その事業の可能性と発展性を信じ株式会社刀にて沖縄県テーマパーク事業で2018年再度取り組みをスタートしました。

なぜこの事業を成し遂げたいのか、沖縄の未来を変える「マーケティング」とは、ミッション実現へ北部テーマパーク事業の軌跡をテーマに、沖縄の可能性について、次のように述べられました。

「沖縄県の観光産業はまだまだ大きな可能性を秘めており、ブランディングを高めることでさらなる活性化が目指せる。しかし観光立県でありながら人材は不足しており、県民所得は全国で最も低い。北部テーマパーク事業を通して、沖縄の可能性を広げつつ、人材育成と沖縄県にお金が落ちる仕組みを構築し沖縄の未来を変える。ひいては日本の観光産業を強くする」という熱い思いを込めて行われた素晴らしい講演でした。



# 祝 沖縄県商工会連合会



祝辞を述べられた  
全国商工会連合会森会長



祝辞を述べられた  
沖縄県議会赤嶺議長



祝辞を述べられた  
内閣府沖縄総合事務局三浦局長



祝辞を述べられた  
照屋副知事



記念式典の様子



感謝状贈呈



会長表彰 優良商工会



咲元酒造(株)の上地栄一様(右)



おかしのみせ なかむら屋(中央)と  
与那原町商工会役員の皆様

100年企業表彰  
おめでとう  
ございます!



(株)宮平乳業(左から一番目)、  
(株)西南門小カマボコ屋(左から三番目)と  
糸満市商工会役職員の皆様



島田商店(左から二番目)と  
本部町商工会役員の皆様



(有)宮城菓子店(右から二番目)と  
石垣市商工会役員の皆様

## 100年企業表彰(6事業所)

事業所名	創業年(経過年数)	代表者	所属商工会
咲元酒造株式会社	明治35年(121年)	上地 栄一	恩納村商工会
おかしのみせ なかむら屋	大正7年(105年)	仲村 フミ子	与那原町商工会
株式会社 西南門小カマボコ屋	大正8年(104年)	玉城 理	糸満市商工会
株式会社 宮平乳業	大正8年(104年)	宮平 隆一	糸満市商工会
島田商店	大正8年(104年)	島田 高代	本部町商工会
有限会社 宮城菓子店	大正11年(101年)	宮城 龍二	石垣市商工会



# 設立50周年記念祝賀会



嘉手納町商工会 渡口前会長による受賞者代表挨拶



左から熊本県連 笠会長、全国連 森会長、大分県連 利光 会長、宮崎県連 淵上会長、沖縄県連 米須会長



挨拶を述べる米須県連会長



受賞者の皆様



鏡開きと萩堂相談役による乾杯のご発声



会場の様子





# 祝 沖縄県商工会連合会



seven oopsによる生演奏



左から喜友名諒(オリンピック金メダリスト)、上村拓也、金城新による空手団体演武



受賞された女性部員の皆さん



司会を務めた豊見城市商工会平田理事(左)と嘉手納町商工会青年部 照屋部長(右)



大演副会長並びに県青連、県女連の皆さんによる万歳三唱

## 歴代会長



初代会長  
(国頭正男)



2代会長  
(瑞慶山良昌)



3代会長  
(宮里朝吉)



4代会長  
(赤嶺保助)



5代会長  
(津波保光)



6代会長  
(教堂盛秀)



7代会長  
(上原義雄)



8代会長  
(教堂盛秀)



9代会長  
(照屋義美)



10代会長  
(當山憲一)



11代会長  
(米須義明)

## あれから 50年

沖縄県商工会連合会は昭和48年(1973年)に具志川市、石川市、名護市、浦添市、本部町、与那原町、金武村の7商工会によって発足しました。設立当初は会員数3,648会員、商工会数7商工会、職員数(経営指導員)5名でしたが、50年後の現在(2023年9月末時点)では総会員数22,386会員、商工会数34商工会、職員数(事務局長、経営指導員、補助員、記帳専任)187名と県内で最も大きい経済団体となりました。この50年間、本会は地域の商工業の総合的な振興と経営改善のための事業に積極的に取り組み、併せて社会一般の福祉の増進に努めてきました。これからも県下34商工会2万2千会員の総力を結集し、事業の一層の拡充に邁進いたします。



## ニッポン全国物産展 2023開催!

11月17日(金)〜19日(日)の3日間の日程で東京池袋サンシャインシティにて、ニッポン全国物産展が開催されました。初日の午前中は大雨で集客が心配されましたが、その後、天候も回復し3日間で約73,000人の集客がありました(昨年度は58,000人)。沖縄県からは6事業者が出展し、うち2事業者は初めての出店でしたが、各事業者とも工夫を凝らして、自社商品のPRを行い、新規客の増加に繋がると共にバイヤーなどからの引き合いもありました。



ニッポン全国物産展の様子

## 商工会特産品フェア 「ありんくりん市」開催!



ありんくりん市会場風景

10月27日(金)〜29日(日)の3日間、第26回商工会特産品フェア「ありんくりん市」が4年ぶりに奥武山公園で、フルスペックでの通常開催となりました。

3日間ともに晴天に恵まれ、主催者発表で会期中31万人もの方々が来場され、売上高もこれまでで最高の5,600万円となりました。また、県内在住のインフルエンサー5組を「ありんくりん市応援隊」に任命し、Instagramで商品の撮り方、投稿の仕方など、出店事業者の情報発信支援を行いました。

出展小間数は昨年より19小間増加し、88小間(内3小間は受賞ブース)、出展事業所も113事業所と過去最大規模となりました。



テープカット

**女性部より**  
令和5年度  
第24回商工会  
女性部員研修会  
女性部員増強商工会  
部門で全国1位

令和5年度第24回商工会女性部員研修会「しずおかは、商工会女性部員による口頃の女性部活動や女性部員としての活動等を発表し、相互研鑽、資質の向上を図り、今後の女性部活動の活性化に資することを目的に去る10月18日(水)に全国47都道府県から約2,250名(沖縄県からは57名の女性部員が静岡県静岡市に集まり開催されました。



石垣市商工会女性部 仲野英里部長(左)

当研修会の全女性連各種事業表彰では、令和4年度における年間の女性部員増強商工会部門において、石垣市商工会女性部が見事全国1位(女性部員35名の加入)となり表彰を受けました。また、沖縄県全体としては女性部員93名の加入実績があり全国4位となりました。



研修会場風景

また、主張発表大会では九州ブロックの対馬市商工会女性部代表の小川博子さんが見事最優秀賞を受賞されました。主張発表後の講演会では、「脳から考えるやる気と熱意、そして加齢」をテーマに東京大学薬学部教授の池谷裕二氏による講演が行われました。

**青年部より**  
木内清佳さんが  
第23回商工会  
青年部全国大会  
(群馬大会)  
主張発表大会に  
九州代表として出場

全国の商工会青年部が一堂に会し、研鑽を積み資質の向上を図り、青年部組織の育成強化に資することを目的に「第23回商工会青年部全国大会(群馬大会)」が去る令和5年11月15日(水)G×G×群馬(群馬県高崎市)にて開催され、沖縄県から12名が参加しました。

本大会は、全国6ブロックの



優良賞を受賞した木内さん(中央)

代表7名の発表者で行われ、宜野湾市商工会青年部の木内清佳さんが沖縄県勢としては16年ぶりとなる九州代表として出場し、「すべての男性へ贈りたい想い」(男女共同参画社会の実現への種蒔き)をテーマに発表を行いました。



参加者集合写真

九州代表として多くの部員の期待を一身に背負う中、9月に行われた九州大会の時よりもさらに磨きをかけた堂々たる発表で自身の青年部活動への熱い想いを述べました。結果は、惜しくも最優秀賞とはなりませんでしたが優良賞を受賞しました。



木内さんを応援する米須県連会長と青年部一同



# 設立50周年記念式典・祝賀会

## 今帰仁村商工会

令和5年11月30日(木)、今帰仁村コミュニティセンターにて今帰仁村商工会設立50周年記念式典・祝賀会が開催され、来賓、村役場関係機関、会員から多くの出席がありました。

式典では、高田勝会長が「50周年を迎えることができ



高田勝会長による式辞

たのは、大井川商工会時代の諸先輩方、歴代会長や役員のご尽力の賜物です。インポート制度の導入や、大型テーマパークの開業予定など、内商工業者を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。商工会はこれらの諸課題の解決に役職員が丸となって取り組んでいきます」と式辞を述べました。

表彰式では、組合功労者9名、永年一代継続会員3名が表彰されました。

式典終了後の祝賀会では、商工会女性部のかぎやで風で幕を開け、村出身の謝花喜一郎県信用保証協会会長が来賓あいさつを述べました。

このほか、余興では女性部の踊りや村出身のたまんちゅによるパフォーマンスで会場を盛り上げました。

## 嘉手納町商工会

昭和48年に県下9番目の法人組織として嘉手納町商工会が設立され、青年部45年、女性部40年を迎え、町長や県連副会長などの来賓と関係者多数の参加のもと、11月2日に設立50周年記念式典祝賀会を開催致しました。

式典では村山会長が商工会の50年の歩みと青年部女性部の活動を紹介し、「50年に誇りをもって振り返ることができ、次の50年に向けて第一歩を踏み出す貴重なこの時を迎えられたことに感謝します」と式辞を述べました。

会員加入50年の33名をはじめ、40年、30年の計106名に永年

会員功労賞が授与されました。役員特別功労者の渡口彦則副会長のほか、役員功労者や青年部女性部の功労者も表彰されました。

祝賀会は女性部のかぎやで幕を開け、青年部の「浜千鳥」で会場を沸かせ、渡口彦則初代会長(98歳)のマジックショーは参加者を魅了し、「野間総管生誕40年祭」に埋め込まれた古酒に舌鼓を打ち、和やかな雰囲気漂う会場は、コロナをはじめとする幾多の困難を乗り越え、越えたい道に感じられる祝賀会となりました。

最後に今後ますますの発



村山博子会長による祝辞

展を決意するため、全員のがんばろっ三唱」で終了しました。

## 与那原町商工会

令和5年11月2日(木)、与那原町上の森かなちホールにて、与那原町法人化50周年記念式典・祝賀会を開催致しました。会場には来賓を始め多くの会員や町行政、関係団体の方々にご来場いただきました。

開催にあたり、當町卓会長は「与那原町の発展は、当商工会員事業者皆様の経営力向上と繁栄と理解しており、また、より良い未来を築いていくため、地域社会への貢

献として商業地域の活性化を目指した、まちづくり事業を地域の皆さまと共に考えてまいります。50周年を迎えるにあたり、当商工会歴代会長をはじめとする諸先輩方、全ての関係者に深く感謝と敬意の意を表します」と挨拶を述べました。

式典では、照屋義実副知事の来賓挨拶、役員功労賞などの表彰式を執り行い、祝賀会では女性部のかぎやで風を幕開けに、最後



當町会長挨拶

は青年部の万歳三唱で盛大裡に式を終えました。

## 宜野湾市商工会

令和5年9月8日(金)ラグナガーデンホテルにて設立50周年記念式典が松川宜野湾市長、呉屋市議会議長ほか、関係機関など多くの来賓を迎え、半世紀にわたる商工会の歴史を厳肅な雰囲気の中盛大に開催されました。



記念式典での長堂会長挨拶

長堂会長は挨拶にて、「当会は昭和48年9月4日に設立され、歴代会長及び会員事業所の献身的努力と国・県・市、関係各団体のお力添えを賜り商工会の歴史を紡いできました」と敬意と感謝を述べました。

本式典では商工会の発足当初から商工会組織を支え続けた会員功労者、役員功労者等へ表彰が行われ、当会の発展に寄与された功績を多くの会員へ来賓の前で称えることができました。

引き続き、祝賀会では青年部、女性部、青年部OBによる余興などのほか、50周年を振り返るスライドショーが上映されるなど、これまで歩んできた歴史が紹介されました。

## 読谷村商工会

読谷村商工会は昭和48年11月に創立総会を開催し、翌49年1月10日に法人設立登記が行われたことから、令和6年1月が設立50周年となります。今年度その節目の年を迎えるにあたり、去る9月29日に設立50周年記念式典祝賀会をロイヤルホテル沖縄琉波



県連米須会長、石嶺村長、仲宗根会長、伊波議長と受賞者の皆様

を以て開催しました。式典では仲宗根朝治商工会長より、これまで実施した事業成果やこれからの読谷村の未来のために実施する人材ネット「ワンゼミ」などが式辞として述べられました。表彰では石嶺村長から國吉眞哲前会長へ感謝状授与が行われたほか、仲宗根商工会長より設立当初からの会員28社、役員特別功労者2名へ表彰も行いました。祝賀会では、設立当初の事務局写真や過去の事業などスライドショーが投影され、石嶺村長をはじめ、参加頂いた会員の皆様や各関係機関の皆様、当時の苦勞話など、50年の思いを語り合っていました。

令和5年度 高齢者活躍人材確保育成事業

### シルバー派遣事業のご案内

ちょっとだけ人手が足りない

この仕事だけ頼めないかなあ



# 「プチ勤務」短時間労働・短期間業務

下記の市町にあるシルバー人材センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

名護市、うるま市、宜野湾市、北谷町、西原町、豊見城市、糸満市、南城市、石垣市

(公社)沖縄県シルバー人材センター連合



# 企業の活性化を 支援します!!

支援の対象は  
事業再生に意欲を持つ  
中小企業です

事前予約制です  
まずはお電話で  
ご相談ください

2022年4月1日に中小企業再生支援協議会の支援業務部門と経営改善支援センターを統合し、中小企業活性化協議会が発足しました。

中小企業活性化協議会とは、経営が悪化している  
中小企業の再生を図るために、収益力改善、  
事業再生、再チャレンジまで幅広く経営課題に  
対応する、公正中立な機関です。

- 相談の秘密を厳守します。
- 専門家が相談を受け支援します。
- 地域全体でバックアップします。

ご相談はお気軽に  
**相談無料**  
**秘密厳守**

窓口相談

事業再生  
支援

収益力  
改善支援

再チャレンジ  
支援

経営改善  
計画策定  
支援事業

沖縄県中小企業活性化協議会

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル 5階  
詳しくは <https://oki-kyogikai.go.jp>

お電話で  
お気軽に **098-868-3760**

沖縄県中小企業活性化協議会

検索

